斜里町立知床ウトロ学校

校　長　　小　野　寺　哲　浩

児童生徒数　　７９名
学級数　　１０（２）学級
教職員数　　２８名

「ハッピースマイル　『世界に羽ばたくウトロの子』」を育成する学校経営
－　９年一貫教育　オープンイノベーション　ユネスコスクール　－

義務教育学校として、１－４、５－７、８・９の３ブロック制による系統的な指導を推進している。全学年で段階的に教科担任制を導入し、６学年以上は全教科の教科担任制を実施している。また、独自の教科「英語」を設定し９年間の外国語教育を行い、全校一斉の取り組みとして English Week や English Camp を実施している。全教員が義務教育修了時の姿を共有し、ひとつの学校として教育活動に取り組むことで、大きな成果を上げている。

学びを創る　－　９年一貫教育の推進　－

「ふるさと知床学習」を生活科・総合的な学習の時間に位置付け、９年一貫した教育活動を行っている。体験的な学習として、「知床の森探索」「ヒグマレクチャー」「網起こし体験」等を実施し、９学年では、学習の集大成として「PR ムービー」を作成し修学旅行において千歳市で上映すると共に、知床についての意識調査を行い、「未来の知床」を提言する活動を行った。地域理解を深め課題を整理することで社会の形成者の育成に成果を上げている。

郷土を拓く　－　地域と共に歩む教育活動　－

平成２９年度にコミュニティ・スクールの導入により、学校運営協議会を組織した。また、地域コーディネーターを配置し、地域の教育資源の活用を推進すると共に、学校支援ボランティアと協働して放課後学習会「地域みらい塾」を開催している。また、外部講師を招いた「放課後講座」の企画運営に携わっている。学校運営協議会主催による地域全体で児童生徒について語り合う場「ウトロもやいの会」を開催している。（令和２年度は中止）

－　地域の教育資源を生かした教育活動と「未来の知床」への提言　－

地域の自然や施設を利用した体験活動を行うことで、地域をよく理解し、地域に愛着をもつ子ども達の育成が行われていると思います。また、地域コーディネーターが機能しており、様々な分野の専門的な知識を持つ講師を依頼できることで、子ども達に多様な知識を身に付けさせることができています。子ども達は、学習した知識を生かして、子ども達ならではのユニークな視点で「知床の未来」を提言できて素晴らしかった。（保護者の声）